

REP 佐賀県内主要都市の地価動向 R7-2Q

令和7年9月17日

「佐賀県内主要都市の地価動向」について、当社が独自に収集した各種資料、不動産市場の動向に関する情報、売り出し広告等を基に、令和7年4月1日から令和7年7月1日の地価動向を推定してみました。

あくまでも、当社の独自調査であり、短期的な地価の動向（傾向）の目安として参考にいただければ幸いです。

① 佐賀市

住宅地は、普通住宅地はやや上昇傾向、中級住宅地は上昇傾向。

商業地は、普通商業地はやや上昇傾向、郊外商業地は上昇傾向。

② 唐津市

住宅地は、やや上昇傾向。

商業地は、普通商業地は上昇傾向、郊外商業地共に横ばい傾向。

③ 鳥栖市

住宅地は、やや上昇傾向。

商業地は、普通商業地は上昇傾向、郊外商業地はやや上昇傾向。

工業地は、流通関連等の需要増から、特に上昇傾向。

日銀は令和6年3月にマイナス金利解除、同年7月に追加利上げ、令和7年1月にマイナス金利政策解除から数えて3回目の引上げとなったものの、依然低金利である住宅ローンの下支えや賃上げ機運の高まり、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあり、全般的に地価の上昇が見られました。

佐賀県内主要都市：四半期毎の地価動向

四半期	第1期	第2期	第3期	第4期
調 査 日	4月1日	7月1日	10月1日	1月1日
調 査 期 間	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月

地 域		2022年				2023年				2024年				2025年	
		第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期
佐賀市	普通住宅地														
	中級住宅地														
	普通商業地														
	郊外商業地														
唐津市	普通住宅地														
	普通商業地														
	郊外商業地														
鳥栖市	普通住宅地														
	普通商業地														
	郊外商業地														
	工業地														

凡 例						
上昇			横ばい	下落		
5 % 以上	2 % 以上～5 % 未満	0 % 超～2 % 未満	0%	0 % 超～2 % 未満	2 % 以上～5 % 未満	5 % 以上